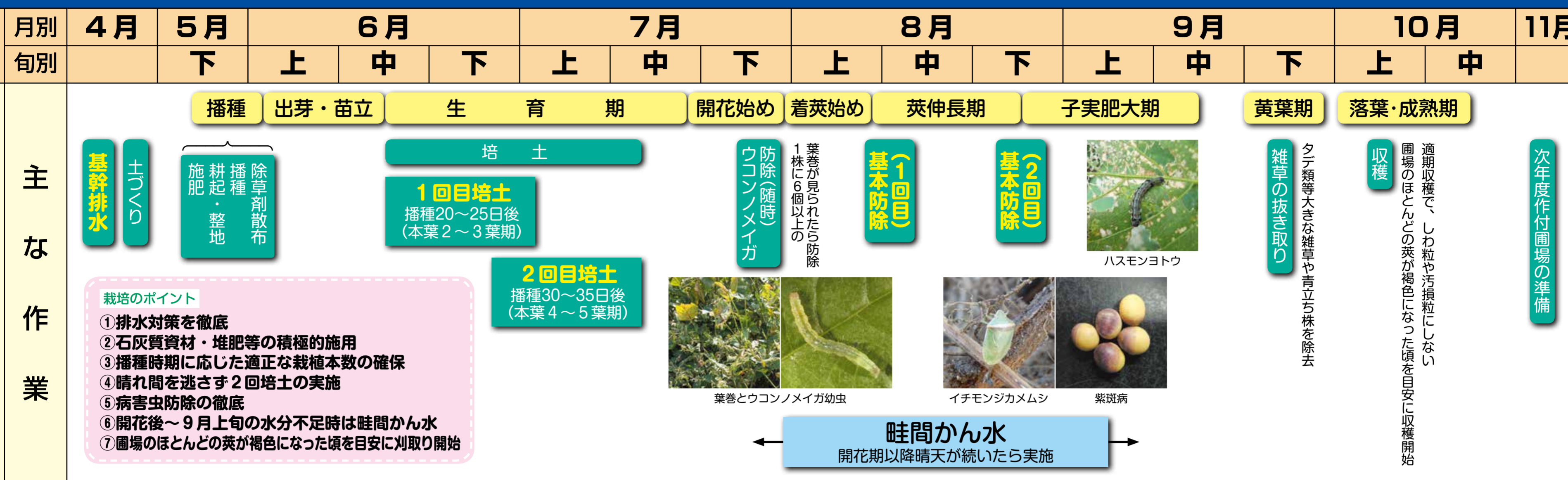


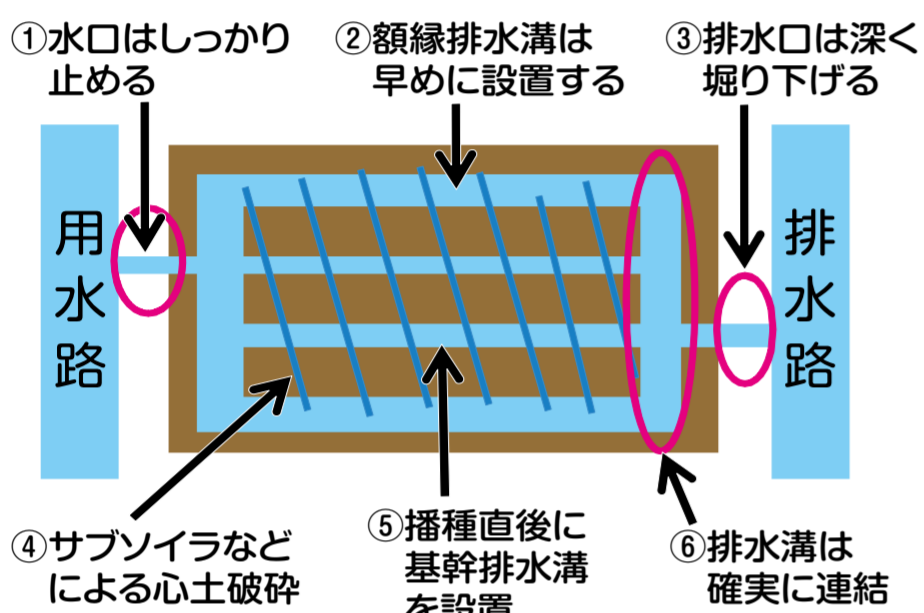
# 2019年産 大豆エンレイ栽培こよみ

アルプス農業協同組合  
アルプス農協管内農業技術者協議会

【目標】収量：200kg/10a以上 品質：大粒比率の向上 「とやまGAP」の実施及び生産履歴記帳100%



## ① 早期排水対策



### 排水対策の効果

- ・砕土率が上がり発芽・苗立ちが良くなる
- ・除草剤の効果が向上
- ・根量が増え、根粒菌も増える
- ・病害（茎疫病、黒根腐病）の発生抑制

## ② 土づくりと施肥

- 大豆栽培に適するpH6.0～6.5を目標に必ず石灰質資材を施用する。
- 地力の低下を補うため、発酵鶏ふんを施用する。

10a当たり施肥量		
資材名等	施肥量	
粒状貝化石	150～200kg	
発酵鶏ふん	100～200kg	
BB084	普通田	20kg
(N:P:K = 10:18:24)	砂壤土、低地力田	30kg
	麦跡	上記 + 硫安10kg

## ③ 種子消毒（病害虫防除の徹底）

対象病害虫	使用薬剤	処理方法
フタスジヒメハムシ アブラムシ類 タネバエ ネキリムシ類 茎疫病 黒根腐病 紫斑病	クルーザーMAXX	塗沫処理 乾燥種子 1kg当たり 原液8mℓ

## ④ 適正な播種作業で、苗立本数を確保

一連の作業は圃場が乾いた状態で、好天日に一気にやる。

※作業手順（施肥同時播種の場合）



◎適正栽植本数の確保  
目皿とスプロケットの組合せを確認し、適正播種量を入れる。

播種直後に基幹排水溝と額縁排水溝をつなぎ、排水を促進！

【播種量の目安】条間80cm エンレイ大粒種子（百粒重30.9gの場合）

目皿	播種時期	播種量目安 (kg/10a)	目標栽植本数 (本/10a)	スプロケット	
				目皿側	車輪側
B-2	5月下旬～6月上旬	4.8～5.5	14,000～16,000	10	14
	6月中旬～(麦跡等)	5.5～6.2	16,000～18,000	9	14
B-22	6月上旬～6月中旬	6.2	18,000	13	11

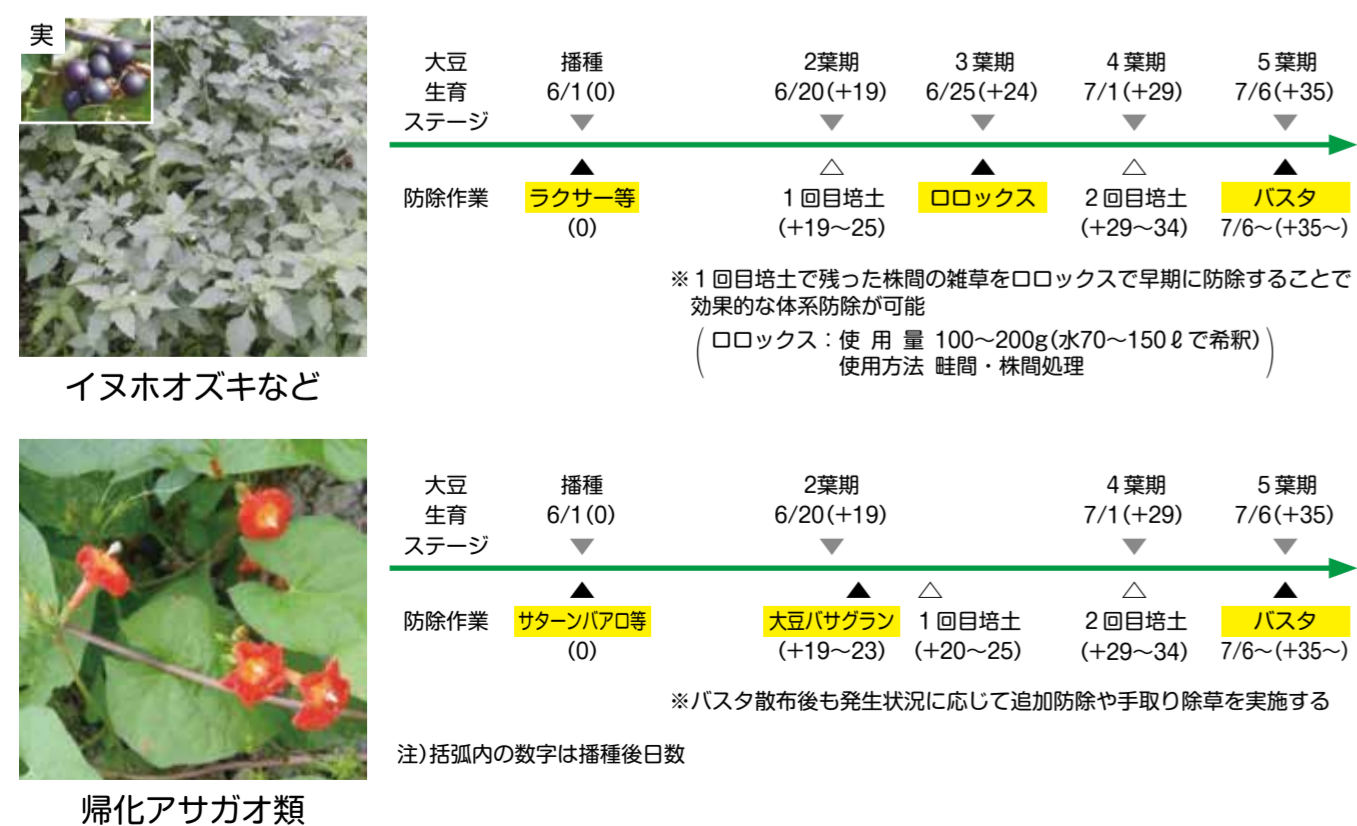
※B-22使用の場合は、圃場条件により播種量が増加します。

## ⑤ 雑草防除(除草剤散布)

農業使用基準を守りましょう。

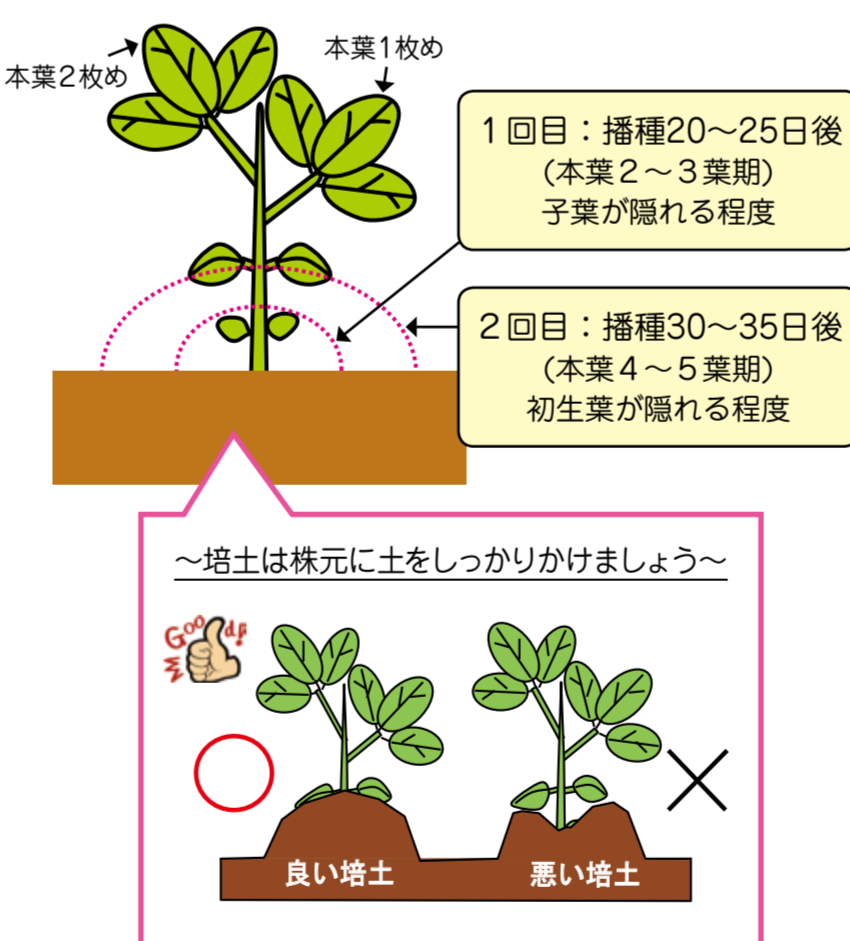
散布時期	対象雑草	薬剤名	10a当たり散布量
播種後発芽前	一年生雑草	サターンバアロ粒剤	4～6kg
		サターンバアロ乳剤	600～800mℓ (水70～100ℓで希釈)
播種後発芽前	一年生雑草 (ツユクサ科、カヤツリグサ科、キク科、アブラナ科を除く)	トレファノサイド粒剤2.5	4～6kg
		トレファノサイド乳剤	200～300mℓ (水100ℓで希釈)
	一年生雑草	ラクサー乳剤	400～600mℓ (水100ℓで希釈)
		ブロールプラス乳剤	400～600mℓ (水100ℓで希釈)
雑草生育期 (イネ科雑草の3～10葉期) (収穫30日前まで)	一年生イネ科雑草 (スズメノカタビラを除く)	ポルトフロアブル	200～300mℓ (水100ℓで希釈)
大豆2葉期～開花前 (収穫45日前まで)	一年生雑草 (イネ科を除く)	大豆バサグラン液剤	100～150mℓ (水100ℓで希釈)
大豆5葉期以降雑草生育期 (畦間・株間処理) (収穫28日前まで)	一年生雑草	バスタ液剤	300～500mℓ (水100～150ℓで希釈)
雑草生育期 (畦間処理) (収穫28日前まで)	一年生雑草	ザクサ液剤	300～500mℓ (水100～150ℓで希釈)

## 帰化雑草の防除体系



## ⑥ 的確な培土

晴れ間を逃さず確実に2回の培土を行い、根域を拡大し、湿害を回避する。



## ⑦ 畦間かん水

- ・開花期から9月上旬は、土壌の乾き具合に応じて適時かん水する。
- ・3日間以上晴天が続く、土が乾いたらかん水する。
- ・圃場全体に水が行き届いたら水口を止め、速やかに排水する。



## ⑨ 収穫作業

刈取り適期の目安



刈取り時の注意点

- ◎青立ち株や大きな雑草は事前に抜き取っておく。
- ◎露がなくなってから刈取る (午前10時～午後4時まで)。
- ◎刈取り高さは地際から10cm以上とし、土を掻き込まない。
- ◎汚損粒は絶対に出さない (土や草汁が主な原因！)。

## ⑧ 病害虫防除

農業使用基準を守りましょう。

防除時期	対象病害虫	薬剤名	10a当たり散布量	
基本防除	8月上旬	紫斑病 カメムシ類	スミチオン ヘルコート粉剤DL	3kg/10a
	8月下旬	紫斑病 カメムシ類	Zボルトートレボン粉剤DL	3～4kg/10a
基本防除	8月上旬	紫斑病 カメムシ類	ヘルコートフロアブル ダントツフロアブル	1000倍 } 150ℓ 2500倍 }
	8月下旬	紫斑病 カメムシ類	アミスタートレボンSE	1000倍 150ℓ
随時防除	7月下旬～ 8月上旬	ウコンノメイガ	サイアノックス粉剤	4kg/10a
	8月下旬～ 9月中旬	ハスモンヨトウ	プレバソフロアブル5 <sup>1)</sup> トレボン粉剤DL トレボン乳剤	4000倍 150ℓ 4kg/10a 1000倍 150ℓ

1) プレバソフロアブル5を使用される場合は展着剤を加用して下さい。

※安全安心な大豆を生産・販売するために、『生産記録簿』は全て記入して、各営農経済センターへ提出して下さい。

## ⑩ 次年度大豆作付圃場の準備

- ・額縁排水溝の設置や心土破碎を行う。
- ・緑肥作物の作付により地力増進を図る。
- ・連作を避け、団地化を進める。